



5領域支援プログラム

～放課後等ディサービス パスレル～

放課後等ディサービス事業所は令和6年度の報酬改定におきまして「5領域を含む総合的な支援を提供すること」が基本となりました。

支援プログラム作成までの流れ

①アセスメント

保護者様からの聞き取り、相談支援事業所や保育園、学校などの関係機関からの聞き取り、職員によるお子さまの直接観察を基に実施します。

②計画

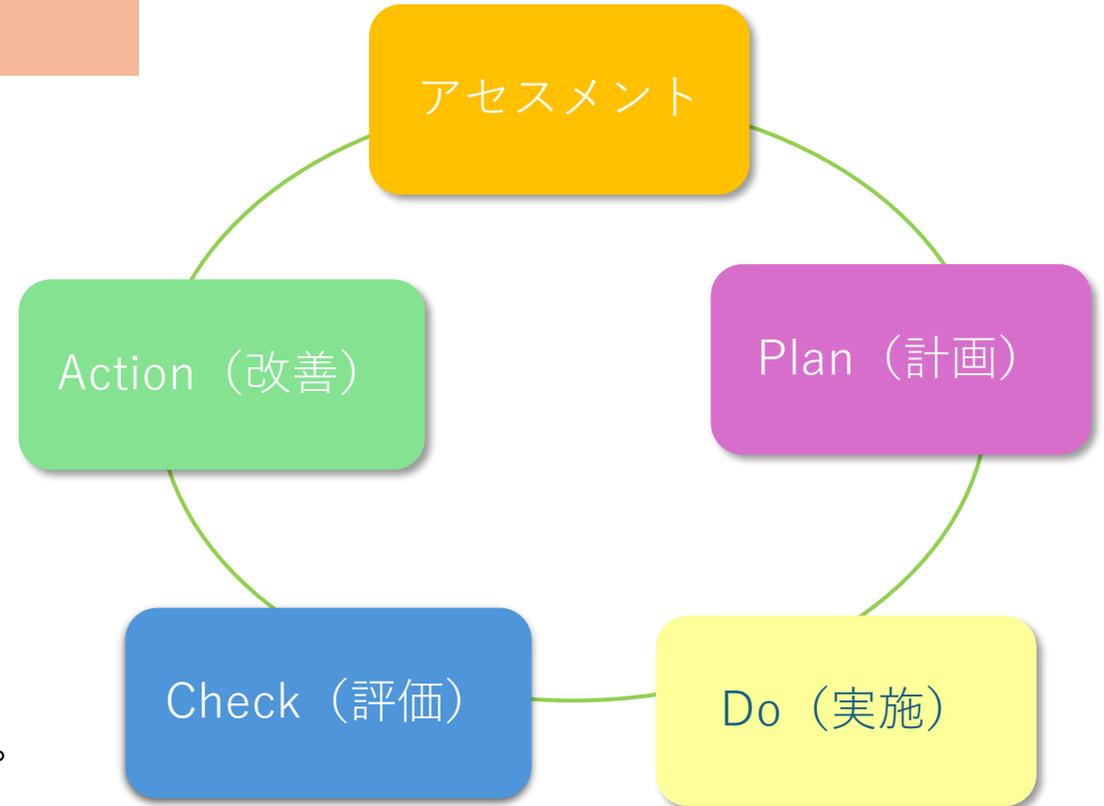
アセスメントに応じそれぞれの状況や課題に合わせて支援方法、内容を選択します。個別支援計画を作成し、保護者様やお子さまに説明し、同意を得て実施します。

③支援の実施

支援内容は、お子さまの発達や特性に合わせ、課題を設定します。

④評価

個別支援計画で作成した目標がどの程度達成されたか評価を行います。全ての職員がお子さまの様子を話し合うことで客観性が確保できるように努めています。



「PDCAサイクル」

本人支援

お子さまの育ちの中では、家族がいて、地域があり、お子さまの取り巻く環境の中で、成長していきます。将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるようにすることが最終目標となります。

パスレルは、10年後のお子さまを想像して、3か月後、半年後、1年後、3年後…と、どう成長を遂げていくか、お子さまの感性を大事にし、表現力、優しさのある感情豊かな大人になっていく姿を思い描き、日々療育していきます。

「自分にされて嫌なことはしない」「自分も人も大事に想う心」苦手なことがあっても「あせらず、あわてず、あきらめず」忍耐力のある頑張る人を目指します。



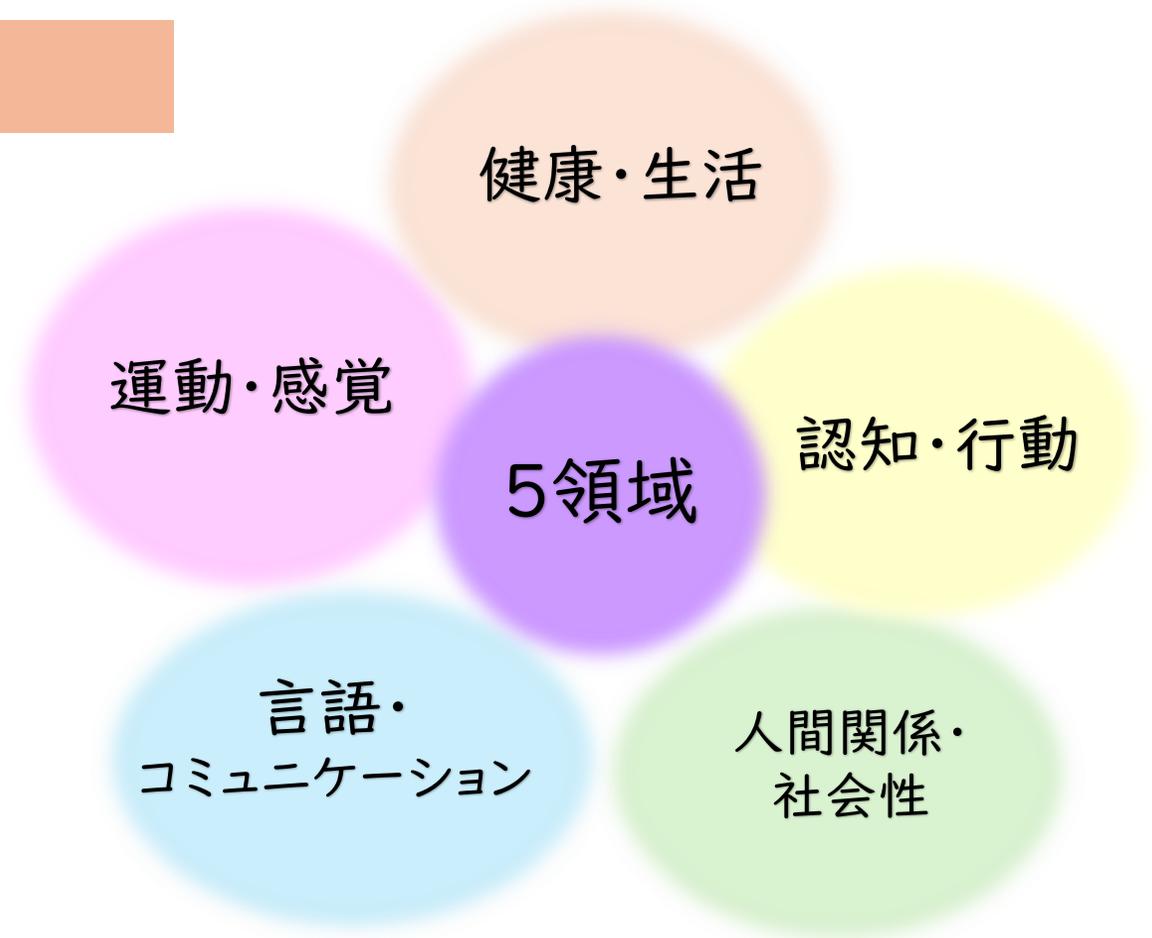
5領域とは

パスレルでは、5領域に基づく支援プログラムを組み合わせた活動を行っています。5領域における具体的な内容は、おこさま一人ひとり成長や発達において異なります。強みを伸ばし、苦手なことは少しずつ時間をかけて支援していきます。

5領域に関するアセスメントを行い、おこさま一人ひとりにあった個別支援計画を立案、実践し、おこさまの成長や発達を支援します。

一例です

5領域	パスレルの主な取り組み
健康・生活	手洗い・うがい・お掃除・食育
運動・感覚	指先訓練・粗大運動・感覚統合
認知・行動	時計・音楽・座布団取りゲーム
言語・コミュニケーション	挨拶・言葉の使い方・くじ・ゲーム
人間関係・社会性	課外活動・会の進行



5領域はそれぞれが独立しているということではなく、相互に関連したり重なっています。

健康・生活

ねらい

- ・健康状態の維持・改善
- ・基本的な生活習慣や生活スキルの獲得
- ・手作りおやつや調理活動による食育

支援内容

1、健康状態の把握

- ・来所時には検温を行い、保護者様からは健康状態の記入をお願いしております。
- ・障害の特性や発達の過程に配慮し日々細やかな観察を行います。
- ・自ら体調の変化に意識して、鼻水を拭く、うがいする等支援します。

【活動例】

- ・検温・AED対応
- ・足浴・ストレッチ・マッサージ
- ・健康チェック

2, 健康状態の維持・改善

- ・排泄、食事、睡眠といった基本的な生活リズムを身に付けられるよう支援します。
- ・姿勢保持や楽しく食事ができるように、口腔内機能・感覚等に配慮しながら支援を行います。

【活動例】

- ・健康増進や体力向上を目的とした遊びや運動（ダンスエクササイズ、公園活動、有酸素運動）
- ・口腔体操（滑舌ゲーム、早口言葉）

3, 基本的な生活スキルの獲得

- ・個人用ロッカーを設置し、整理整頓、片付けの習慣が身につくように支援します。
- ・来所時に、手洗い・うがい・手を拭く、お手洗い後の手洗いが自然と行えるように手順書と声掛けを行います。

【活動例】

- ・おやつ後の皿洗い
- ・帰りの会の前のゴミ集め
- ・雑巾リレー
- ・大掃除

4, リハビリテーションの実施

・日常生活や社会生活を営めるよう、障がいの特性や発達の過程に配慮し身体面、情緒面、社会に
適応できるリハビリを行います。

【活動例】

- ・健康増進や体力向上を目的とした粗大運動（トランポリン、スイング、サーキットトレーニング）
- ・食事道具の獲得（エジソン箸、割りばし）

5, 食育

安全・衛生面に配慮しながら食材や調理器具等を使用し、興味・関心をもつことが出来る様に支援
します。

【活動例】

- ・調理活動を通した食育（カレーライス、焼きそば、たこ焼き等）
- ・おやつレクレーション（誕生日会の時にホットケーキや、パフェ等）

運動・感覚

ねらい

- ・姿勢と運動・動作の向上
- ・姿勢と運動・動作の補助的手段の活用
- ・保有する感覚の総合的な活用

支援内容

1, 姿勢と動作の向上

・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や運動・動作の改善および習得、筋力の維持・強化を図ります。

【活動例】

- ・生活内での基本的動作（靴や服の着脱、学習時、食事等の姿勢保持）
- ・体幹や姿勢保持のためのバランス運動
（寝ころびホッケー、サーキットトレーニング、新聞じゃんけん等）

2、補助的手段の活用

・お子様が使用しているメガネや補装具、食事においてスプーンや箸など補助ツールを効果的に活用できるよう支援します。

・スラックレールを用い、体幹を強化することで姿勢保持をねらいます。

【活動例】

- ・豆つかみ
- ・粗大運動

3、保有する感覚の活用

・感覚を刺激する活動を提供します。

・子どもたちが保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊びを通して支援します。

・縄跳び、自転車の乗り方、バランス感覚などの体の使い方や強弱・方向の感覚を見つけられるよう支援します。

【活動例】

- ・自転車
- ・卓球バレー
- ・風船バレー
- ・感覚遊び(スライム、小麦粉粘土、雪あそび等)
- ・公園の遊具

4、感覚の特性への対応

・感覚の過敏や鈍麻、痛覚は、一人一人違います。その子の持つ感覚や、音や物の動きに対する反応などを注意深く観察しながら理解し、それぞれに合った対応をしていきます。

認知・行動

ねらい

- ・認知の発達と行動の習得
- ・空間・時間・数の概念形成の習得
- ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得

支援内容

1, 感覚や認知機能の向上

・五感を十分に活用して必要な情報を収集しやすいように、色や形、絵や文字、音や声、香りや味、触り心地や温度が直接分かるように、認知機能の発達を促すことのできる支援を提供します。

・個別・集団活動の中で活動内容の情報を収集しやすいようにイラストや写真を用いて手順を習得し、支援者が演じたり実物を使用したり、[目で見て理解できる]内容として、実際に自らが行動につなげられるように支援します。

【活動例】

- ・音楽
- ・季節の合わせた製作(壁面)
- ・お正月
- ・節分
- ・ひな祭り
- ・桜
- ・梅雨(てるてる坊主)
- ・ハロウィン
- ・敬老の日
- ・勤労感謝
- ・クリスマス
- ・夏祭り
- ・卒業

2、空間・時間・数の概念形成の習得

- ・空間・時間の概念の形成を図ることにより、それを認知や行動へ繋げられるよう支援します。
- ・数量・形の大きさ、色の違い等の習得のための支援を行います。

【活動例】

- ・ビジョントレーニング
- ・レシピを見ながら調理活動
- ・カップ麺の作り方
- ・計量カップを用い、小麦粉粘土の作る工程
- ・実験（スライム変化）
- ・活動内容を提示して、時間の概念形成を促します。
- ・ミッションインポッシブル（ビニールテープを部屋中に貼り避ける活動）
- ・折り紙
- ・ブロック
- ・積み木などを使った創作活動

3、知覚から行動への認知過程の発達

- ・子ども達が環境から情報を取得し、必要なメッセージを選択して、行動につなげる一連の認知過程に対する発達を支援します。

【活動例】

- ・パソコン活動
- ・クイズ形式の宝探し
- ・ソーシャルスキルトレーニング（SST）
- ・まちがい探し（アハ体験）
- ・数タッチ
- ・イラストタッチ
- ・止まるを意識した【座布団取りゲーム】

4, 適切な行動の習得

- ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難から生じる行動障がいを予防し、適切な行動へ導く対応を行います。
- ・自傷や他害行為をしてしまうお子さんを色々な視点から観察し、こだわりがある物や行動から離れる・代替を提供し、本人が安定した気持ちを保てるよう支援します。

5, 認知の偏りへの対応

- ・認知の特性や偏り等、個人の特性に配慮しながら、情報処理が適切にできるように支援を行います。
- ・食事やおやつ等を含め、こだわりや偏食について、自らが克服できるように支援を行います。

【活動例】

- ・調理活動を通した食育
- ・具材を見て、何の料理か当てるゲーム
- ・各家庭の味調査
- ・自己理解を深める遊び
- ・質問ゲーム
- ・危険予知訓練

言語・コミュニケーション

ねらい

- ・言語の形成と活用
- ・言語の受容・理解・表出
- ・コミュニケーションの基礎的能力の向上と手段の選択と活用

支援内容

Ⅰ, 言語の形成と活用

・具体的な物事や体験、それに関する言葉の意味を丁寧に結びつけるなどの配慮により言語の習得、自発的な発声を促す支援を行います。

【活動例】

- ・ひらがなかるた
- ・質問ゲーム
- ・連想ゲーム

2, 言語の受容・理解・表出

- ・受容が進み、自ら伝えたい、発信したいと思えるように信頼関係を構築していきます。
- ・話し言葉や各種の文字・記号などを用い、相手の意図を理解したり、絵やアニメ動画、4コマ漫画を通じて視覚的に理解できるように支援します。
- ・同語反復練習や、支援者が代弁することにより、ことばの使い方や表出方法を身に付けます。

【活動例】

- ・質問くじ
- ・言葉集めゲーム
- ・ふわふわことば
- ・ひらがなかるた

3, コミュニケーション能力の向上

- ・指差し、身振り、手話、サインなどを用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援します。
- ・正しい言葉の理解と活用方法を繰り返しその場面に応じて伝え、支援します。
- ・お子さんが、なにか出来た時に、周りにも聞こえる声で具体的に評価し、他のお子さんも同じ行動がとれるよう意図した声掛けを行います。

人間関係・社会性

ねらい

- ・ 人間関係の形成
- ・ 自己の理解と行動の調整
- ・ 仲間づくりと集団生活への参加
- ・ 放デイ終了後に向けた社会的スキルの習得

支援内容

1, 人間関係の形成

- ・ 利用児童との交流、課外活動による地域交流により、他者との関係を形成できるように支援を行います。
- ・ あそびや経験を通して支援者がお子さま 一人ひとりの気持ちを代弁して対人関係を円滑に促します。

【活動例】

- ・ イベント開催
- ・ 役割分担のある活動（会の進行や、会議の開催など）
- ・ 課外活動（公園・買い物など）

2, 自己の理解とコントロールのための支援

- ・自分自身の性格やタイプ、考え方などを自分の行動の特徴を理解するとともに気持ちのコントロールができるように支援を行います。

【活動例】

- ・ソーシャルスキルトレーニング
(TPOに合わせた言葉遣い・自分の気持ちを振り返ろう)
- ・気持ちの温度計

3, 仲間づくりと集団への適応

- ・ダンスや体操、ゲームといった運動や遊びを通じて人の動きを模倣することにより対人関係の構築を図ります。
- ・感覚遊びから象徴遊び、一人遊びから共同遊びへ段階的な発達への支援を行います。
- ・集団でのルールを理解し、周囲と調和を図りながら行動できるように支援を行います。

【活動例】

- ・ルール理解が必要なレクリエーション (テーブルゲームや風船バレーなど)
- ・ソーシャルスキルトレーニング

4, 公共マナーの習得

- ・公共交通機関の利用や地域施設の利用など通して、社会的なマナーを身に付けられるように支援します。

【活動例】

- ・地域の施設等への課外活動
(図書館、買い物、公共施設、交通機関の利用)

5, 社会的スキルの習得

- ・社会技能または他者との関わり、ともに生活していくためのスキルを学ぶ。
- ・就労に向けた必要な社会的スキルを習得するための支援を行います。

【活動例】

- ・公共機関の利用
- ・パソコン
- ・イベントの開催の計画、実行

家族支援 (きょうだいへの支援も含む)

・私たちは、保護者様がお子さんの障がいを受け入れる時の不安な気持ちに寄り添い、子育てに対する喜びや苦悩を側でサポートさせていただきます。学齢期は、子どもの行動上の課題やメンタルヘルスの課題、障がい特性が明確化する場合も多いことから、きょうだいや祖父母も含む支援をしていきます。ペアレントトレーニングやピアサポートにより育てにくさに対してのサポートや日頃の悩みを共有しあえる場を提共します。必要に応じて、様々な障害福祉サービス事業所、発達支援センター、児童相談所、こども家庭センター、専門医療機関、保健所等と緊密に連携を図ります。

移行支援

・ライフステージの変化に応じて、子どもが地域で暮らす他の子どもと繋がりを持ちながら日常生活が送れるように支援します。保育・教育・行政機関との連携をし、地域社会への参加・包摂（インクルージョン）の観点を常に持ちながら支援体制を構築します。

地域支援・地域連携

・障がいのある人が、地域社会でふつうに生活することを念頭に、課外活動や買い物・イベント等の参加により、地域理解を深めます。切れ目のない継続した支援が提供できるように、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育、社会的養護、就労支援等の関係機関などと連携会議等を行い、情報共有を図ります。

職員の質の向上に資する取り組み

・事業所内研修・リタリコによる外部研修等を通じて、子どもの特性に応じた対応など、職員の質の向上に努めていきます。強度行動障害支援者養成研修の受講、虐待防止研修、身体拘束未然防止研修等を実施し、障害理解の質の向上を図ります。防火・防災訓練、感染症まん延未然防止研修、業務継続計画（BCP）研修等を実施します。京築教育事務所 特別支援教育 巡回相談員の講師による、スーパーバイズ・コンサルテーションを受けることにより、対応が難しい子どもや家族をはじめ、個別ケースへの支援も含め、支援の向上につなげていきます。

パスレルの主な行事

- 誕生日会
- 買い物学習
- 季節の行事

- ☆初詣
- ☆書初め
- ☆節分
- ☆卒業・進級祝い
- ☆お花見
- ☆七夕
- ☆プール
- ☆夏祭りパスれっぺ
- ☆運動会
- ☆紅葉狩り
- ☆ハロウィン
- ☆クリスマス会など



- 課外活動

- ☆工場見学
- ☆水族館
- ☆動物園
- ☆消防署見学
- ☆小倉城
- ☆電車学習
- ☆外食
- ☆調理体験
- ☆空港見学
- ☆体育館
- ☆映画鑑賞
- ☆図書館
- ☆公園
- ☆川土手散歩など

